

愛知県公文書館年報

第 28 号

平成 26 年度



目 次

I 愛知県公文書館の概要

1	目 的	1
2	沿 革	1
3	組 織	2
4	業 務	2
5	予算額の推移	3
6	施設の概要	3
7	特色ある所蔵資料	4

II 愛知県公文書館の業務

1	所蔵状況	6
2	収 集	
(1)	公文書	6
(2)	刊行物等	6
(3)	古文書等	7
3	整 理	
(1)	公文書	7
(2)	刊行物等	7
(3)	古文書等	7
4	保 存	
(1)	複製物の作成	8
(2)	資料の修復・保護	8
5	所蔵資料検索システム	8
6	利用状況	8
(1)	一般利用	9
(2)	行政利用	10
7	展 示	11
8	古文書講座	11
9	調査・研究	11
10	機関紙の発行	11
○	利用案内・地図	12

I 愛知県公文書館の概要

1 目的

県行政が実施される過程で作成され、又は取得される公文書等の中には、住民の生活や社会の動きが記録され、地域の歴史を後世に伝える貴重な歴史的資料となるものがある。

愛知県公文書館は、そうした歴史的価値のある県の公文書その他資料を収集し、整理し、及び保存するとともに、その活用を図り、もって学術及び文化の発展に寄与することを目的としている。

2 沿革

昭54.	1. 22	県及び県議会に対し「公文書保存について」要望（愛知県の歴史資料保存をすすめる会代表 塩澤君夫氏）
	9. 26	県議会に対し「公文書保存体制確立について」請願（愛知県の歴史資料保存をすすめる会会員 結城陸郎氏ほか16名）
	10. 22	9月定例県議会において、上記請願を全会一致で採択
55.	3. 10	公文書館設立に係る諸課題を調査研究するため、総務部文書課に「公文書館問題研究班」を設置
	10. 17	「公文書館問題調査報告書」を作成
56.	4. 13	歴史的資料としての公文書の保存制度（公文書館制度）の試行的発足に伴う保管文書等の取扱いについて（依命通達）
	4. 17	県民有識者参加のもとに「県立公文書館構想懇談会」を設置
	12. 21	同懇談会の座長が知事に「県立公文書館（仮称）の基本的な構想について」の意見書を提出
57.	5. 31	県民有識者参加のもとに「県立公文書館運営問題検討会議」を設置
58.	10. 27	県立公文書館運営問題検討会議の座長が知事に「県立公文書館（仮称）の運営に関する意見」を提出
61.	2. 19	愛知県自治センター竣工
	3. 24	「愛知県公文書館条例」を議決（3月26日公布、7月1日施行）
	6. 25	愛知県公文書館規則公布（7月1日施行）
	6. 30	公文書館開館式典の挙行
	7. 1	公文書館開館（初代館長 藤原恂二）
62.	12. 15	公文書館法公布（63年6月1日施行）
63.	4. 1	行政委員会等文書収集開始
平 2.	4. 1	資料課分掌事務に「県史編さんに関すること」を追加（愛知県行政組織規則の一部改正）
平 2.	10. 31	愛知県史資料編さんに関する検討会設置
	3. 9. 20	愛知県史資料編さんに関する検討会の座長が総務部長に「愛知県史資料編さんに関する報告書」を提出

4. 6. 15	愛知県史資料懇談会設置
11. 12	第18回全国歴史資料保存利用機関連絡協議会全国大会開催 (11月12日・13日) (全史料協・愛知県主催)
5. 3. 10	愛知県史資料懇談会会長が知事に「愛知県史資料の調査収集及び県史の編さんについて検討結果報告書」を提出
7. 16	県史編さん準備会議(全体会議)開催
6. 4. 1	愛知県史編さん事業が開始 県史編さん事務が総務部文書課の事務となる
9. 12. 1	『愛知県公文書館だより』創刊
11. 1.	愛知県公文書館のホームページ開設
4. 1	総務部文書課の直接管理となる 館長が文書課長兼務、副館長が文書課主幹兼務となる
12. 4. 1	部制再編に伴い総務部総務課所管となる 館長が調整監兼総務課長兼務、副館長が総務課主幹兼務となる
14. 4. 1	館長が総務部総務課長兼務となる
16. 3. 22	所蔵資料検索システムが稼働
4. 1	愛知県総合文書管理システムが稼働
18. 4. 1	本庁組織の見直しに伴い総務部法務文書課所管となる 館長が法務文書課長兼務、副館長が法務文書課主幹兼務となる

3 組織

館長 ————— 副館長 —————
(法務文書課長兼務) (法務文書課主幹兼務)

総務部法務文書課公文書館グループ(公文書館)

課長補佐 1名(公文書館グループ班長)
主査 1名
主事 4名
嘱託員 4名

4 業務

公文書館における業務は、次のとおりである。

- (1) 公文書等を収集し、整理し、及び保存すること。
- (2) 公文書等を利用させること。
- (3) 公文書等を展示すること。
- (4) 公文書等に関する調査研究を行うこと。

5 予算額の推移

年度別当初予算額

(単位：千円)

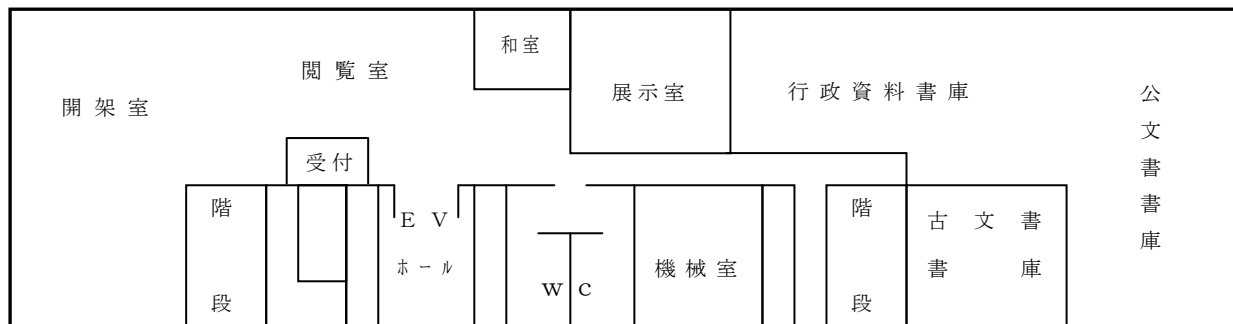
区 分	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
管理運営費	1,855	1,855	1,848
文書整理費	436	436	449
計	2,291	2,291	2,297

6 施設の概要

- (1) 施設の規模 2,166.12㎡
- 書庫 1,229.09㎡ 閲覧室 254.46㎡
- 閲覧和室 31.02㎡ 展示室 112.80㎡
- 整理室、事務室等 538.75㎡
- (2) ハロンガス消火設備 書庫、整理室Ⅱ・Ⅲ、保管室、マイクロ保管庫
- (3) 床荷重補強 書庫部分 最高 1,200kg/㎡
- (4) 資料の収蔵能力 約29万冊（書架延長13.5km）
- (5) 公文書館の平面図

愛知県自治センター

7 階



8 階



7 特色ある所蔵資料

資 料 区 分	内 容	公 開 冊 数
名古屋藩庁文書 (幕末～明治4年)	明治初期における名古屋藩が作成、管理していた文書。旧尾張藩時代から引き継いだものや廃藩置県以後の記録も含まれている。名古屋藩における職制・藩制等の改革に関する一連の文書や、新政府への報告書等がある。	195冊
愛知県庁文書 (明治5年～昭和初期)	明治5年(1872年)の愛知県の成立から昭和15年(1940年)までの文書。愛知県成立以前の尾張・三河の旧県庁からの引継文書も含まれている。草莽諸隊の士族復籍運動に関する文書や、明治期の学務課文書などがある。	220冊
地籍図・地籍帳	明治16年(1883年)の内務省達乙第16号によるもので、明治17年(1884年)3月17日付け愛知県布達乙第44号に基づき各郡区戸長から提出されたもの。県内のほとんどの地域のものがある。なお、地籍図・地籍帳とも、原本を保護するため複製図又はデジタルデータを利用に供している。	地籍図2,199枚 地籍帳2,424冊
郡役所文書	明治11年(1878年)から大正15年(1926年)まで設置された郡役所の文書。郡役所が廃止された後、県庁に引き継がれた文書と、県事務所に引き継がれた文書がある。郡役所で管理されていた公文書以外の資料(尾張名所図会、信長記など)も含まれている。	349冊
徳川林政史研究所所蔵 「愛知県庁文書」等	主に幕末から明治前期にかけての愛知県成立期における本県の状況が分かる文書。旧藩書類、旧県々書類、学校願伺留、尾参士族名簿、旧名古屋税務監督局所蔵文書など各分野にわたる。	複製本2,056冊
国文学研究資料館所蔵 「愛知県庁文書」	明治6年(1873年)から昭和初期にかけての本県に関する文書。共進品評博覧会一件、会社関係書類綴、貸下金決議留、北海道移住民一件など兵事、学事、商工、土木を中心とする。	複製本2,404冊

水産総合研究センター 中央水産研究所所蔵 「愛知県庁文書」	明治中期から大正にかけての本県に関する文書で、水産関係を中心とする。	複製本78冊
国立公文書館所蔵 「愛知県史料」	内閣文庫が所蔵する「府県資料」のうちの本県分。	複製本23冊
古文書等	愛知県教育会等文書、宮脇家文書、大塚家文書、大脇家文書など。	4,305点

*** 他機関所蔵「愛知県庁文書」等について**

昭和13年（1938年）、現在の県庁舎が竣工し、南武平町の旧庁舎から移転した際、多数の古い公文書が廃棄決定され、明治期の公文書の多くが尾張徳川黎明会に下附された。その一部が現在、（財）徳川黎明会徳川林政史研究所、国文学研究資料館に所蔵されている。また、水産総合研究センター中央水産研究所には、水産関係の愛知県庁文書が所蔵されている。

愛知県公文書館では、これらの機関に所蔵されている愛知県庁文書（徳川林政史研究所所蔵「旧名古屋税務監督局所蔵史料」を含む。）を全てマイクロフィルムで撮影し、複製本を作成して利用に供している。



愛知県自治センター

II 愛知県公文書館の業務

1 所蔵状況

平成25年度末現在の所蔵資料は、次のとおりである。

(単位：冊・巻・点)

資 料 区 分		数 量	
		24年度末	25年度末
公 文 書	原 本	72,404	73,625
	複 製 本	6,870	6,870
	マイクロフィルム	9,767	9,767
	合 計	89,041	90,262
刊 行 物 等	原 本	79,278	79,980
	複 製 本	20	20
	マイクロフィルム	3,260	3,260
	合 計	82,558	83,260
古 文 書 等	原 本	4,283	4,305
	複 製 本	28	28
	マイクロフィルム	90	90
	合 計	4,401	4,423
旧 公 印		340	344
合 計		176,340	178,289

(備考) 上記のほか、次の資料のデジタルデータ化を行っている。

年 度	資料名とその数量 (冊・点・枚)	収 録 先
14年度	地籍帳 2,424	C D - R O M
15年度	藩庁文書・県庁文書等 923	C D - R O M
16年度	地籍図 2,208	D V D

2 収 集

(1) 公文書

公文書については、廃棄予定文書の中から、歴史的価値があると認められるものを収集している。

歴史的価値があると認められるものの選別については、「愛知県公文書館公文書等管理規程」により選別基準を定めている。

選別の時期については、これまで、専ら保存期間が満了する前の廃棄予定文書の中から愛知県公文書館が選別する取扱いをしていたが、平成24年度の完結文書からは、事案が完結した翌年度に、各主務課において選別を行うレコードスケジュールを導入している。

(2) 刊行物等

県公報・官報、県の機関が作成した調査統計資料や報告書等の行政刊行物のほ

か、県内市町村や他機関等から寄贈のあった刊行物等を保存している。

(3) 古文書等

県と関わりのある歴史的価値のある古文書や私文書等の寄贈又は寄託を受けて保存している。

平成25年度公文書等収集状況

区 分		数 量
公 文 書	知 事 部 局 本 庁	956
	知 事 部 局 地 方 機 関	7
	企 業 庁	2
	議 会	181
	教 育 委 員 会	40
	選 挙 管 理 委 員 会	1
	人 事 委 員 会	30
	労 働 委 員 会	2
	収 用 委 員 会	0
	海 区 漁 業 調 整 委 員 会 内 水 面 漁 場 管 理 委 員 会	2
刊 行 物 等	県 公 報 ・ 官 報	50
	県 の 機 関	522
	そ の 他	130
古 文 書 等		22
合 計		1,945

3 整 理

(1) 公文書

収集した公文書については、件名目次の作成、データ入力などの必要な整理を行い、原則として事案の完結後30年を経過したものについて、順次利用に供している。

平成25年度末現在で、所定の整理を終え利用に供しているものは29,298冊・点（一部利用制限11,673冊・点を含む。）である。

(2) 刊行物等

収集した刊行物等については、データ入力などの必要な整理を行った上で配架し、利用に供している。

(3) 古文書等

寄贈又は寄託を受けた古文書等については、目録データの作成などの必要な整理を行った上で利用に供している。

4 保 存

(1) 複製物の作成

収集した原本を破損や汚損から保護するため、必要に応じてマイクロフィルム等の複製物を作成している。閲覧頻度の高い地籍図については、特殊プリント方式による複製化を行い、利用に供している。

(2) 資料の修復・保護

公文書については、整理の際に、ホチキス、クリップ等の金属類の除去、表紙の補修などの修復作業を行っている。

また、劣化の著しいものや古文書等については、資料を保護するため、中性紙の保存袋や保存箱に収納して保存している。

5 所蔵資料検索システム

県民共有の財産である本館所蔵資料を一層多くの方に利用していただくため、インターネットによる検索システムを導入し、平成16年3月から提供している。

検索システムでは、所蔵資料を、簿冊名（資料名）、件名目次、作成部課室、完結年度（又は発行年）から検索でき、資料の検索結果一覧画面から閲覧申請書（閲覧票）の出力ができるようにしている。

また、全所蔵資料の一括検索のほか、「公文書」、「刊行物・古文書等」、「地籍図・地籍帳」等の資料区分から必要な資料区分を選択して検索することもできる。

6 利用状況

開館時から平成25年度末までの各年度別の利用状況は、次のとおりである。

年 度		21年度まで	22年度	23年度	24年度	25年度	累計
開 館 日 数（日）		5,830	235	236	239	238	6,778
入館者数(人)	一 般 利 用	80,682	4,197	4,507	3,582	3,624	96,592
	行 政 利 用	14,644	728	825	634	539	17,370
	計	95,326	4,925	5,332	4,216	4,163	113,962
	1日平均入館者数	16.4	21	22.6	17.6	17.5	16.8
利用冊数(冊)	一 般 利 用	112,845	4,623	8,203	8,016	6,873	140,560
	行 政 利 用	70,265	3,748	3,828	3,161	2,501	83,503
	計	183,110	8,371	12,031	11,177	9,374	224,063
	1日平均利用冊数	31.4	35.6	51	46.8	39.4	33.1
複 写 利 用 枚 数（枚）		339,479	25,112	32,093	26,015	20,764	443,463

(1) 一般利用

平成25年度の月別一般利用状況及び開館時から平成25年度までの一般利用状況は、次のとおりである。

月別一般利用状況

月	開館日数	入館者数(人)	利用冊数(冊・点)	複写利用者数(人)
4月	18	227	342	69
5月	21	281	612	119
6月	20	241	606	91
7月	22	232	442	67
8月	22	374	821	107
9月	19	271	336	89
10月	22	503	701	109
11月	20	640	701	101
12月	19	210	557	68
1月	19	240	648	98
2月	19	223	727	84
3月	17	182	380	70
計	238	3,624	6,873	1,072

年度別一般利用状況 (単位:冊・巻・点)

項目		年度	21年度まで	22年度	23年度	24年度	25年度	累計
公文書	公文書		9,921	488	1,409	435	505	12,758
	地籍図・地籍帳		30,054	1,562	1,971	1,912	1,881	37,380
	他機関所蔵資料		31,144	546	1,438	3,019	816	36,963
	計		71,119	2,596	4,818	5,366	3,202	87,101
刊行物等	公報・官報		11,538	441	368	510	241	13,098
	行政刊行物		19,630	1,125	2,443	929	2,354	26,481
	県史・市町村史誌		3,125	136	190	137	139	3,727
	参考図書等		7,433	325	384	1,074	937	10,153
	計		41,726	2,027	3,385	2,650	3,671	53,459
合計			112,845	4,623	8,203	8,016	6,873	140,560

(2) 行政利用

平成25年度の部局別行政利用状況及び開館時から平成25年度までの行政利用状況は、次のとおりである。

部 局		人 数(人)		点 数(冊・点)	
知 事 部 局	知 事 政 策 局	3	(1)	7	(1)
	総 務 部	119	(18)	728	(55)
	地 域 振 興 部	13	(8)	47	(25)
	県 民 生 活 部	18	(13)	58	(19)
	防 災 局	3	(1)	6	(3)
	環 境 部	11	(4)	26	(9)
	健 康 福 祉 部	105	(24)	181	(52)
	産 業 労 働 部	19	(6)	44	(14)
	農 林 水 産 部	69	(38)	423	(82)
	建 設 部	95	(53)	522	(129)
	出 納 事 務 局	0	(0)	0	(0)
	地 方 機 関	48	(3)	381	(4)
	計	503	(169)	2,423	(393)
行 政 委 員 会 等	議 会	0	(0)	0	(0)
	教 育 委 員 会	30	(23)	58	(37)
	選 挙 管 理 委 員 会	0	(0)	0	(0)
	人 事 委 員 会	1	(0)	6	(0)
	監 査 委 員	1	(0)	2	(0)
	公 安 委 員 会	0	(0)	0	(0)
	労 働 委 員 会	0	(0)	0	(0)
	収 用 委 員 会	0	(0)	0	(0)
	海 区 漁 業 調 整 委 員 会	0	(0)	0	(0)
	内 水 面 漁 場 管 理 委 員 会	0	(0)	0	(0)
	企 業 庁	3	(1)	11	(1)
病 院 事 業 庁	1	(0)	1	(0)	
計	36	(24)	78	(38)	
合 計	539	(193)	2,501	(431)	

※ () は借覧で内数

年 度 別 行 政 利 用 状 況

年 度	人 数(人)	点 数(冊・点)
平 成 21 年 度 まで	14,644 (4,102)	70,265 (10,482)
平 成 22 年 度	728 (225)	3,748 (509)
平 成 23 年 度	825 (343)	3,828 (889)
平 成 24 年 度	634 (252)	3,161 (508)
平 成 25 年 度	539 (193)	2,501 (431)
累 計	17,370 (5,115)	83,503 (12,819)

※ () は借覧で内数

7 展示

本館では、資料の利用の促進を図るため、展示室において所蔵資料の展示を行っている。

常設展では、「愛知県の成立」と本館の「主な所蔵資料と業務」をテーマにした展示を行っているほか、現物の古文書と翻刻文及び解説文を展示する「古文書コーナー」を設けている。「古文書コーナー」では、3か月程度の間隔で展示物の入れ替えを行っている。

また、毎年、企画展を開催している。平成25年度には、次のとおり開催し、本館所蔵文書である名古屋藩庁文書と大塚家文書を中心とした展示を通じて、幕末・維新期の尾張藩と藩士の動きについて紹介した。

〔第38回企画展〕

テーマ 「尾張藩と明治維新一所蔵文書にみる藩士たち」

期間 平成25年10月1日（火）～11月29日（金）

8 古文書講座

歴史資料や郷土への関心を高めるため、県民の方を対象として、古文書講座を開催している。平成25年度には、次のとおり開催した。

入門編「公文書館所蔵古文書を読む」

講師 愛知県総務部法務文書課職員

開催日 平成25年11月11日（月）、11月13日（水）、11月18日（月）

応用編「『愛知県史』掲載古文書を読む」

講師 愛知県総務部法務文書課県史編さん室職員

開催日 平成25年11月25日（月）、11月27日（水）

9 調査・研究

本館では、公文書等の内容、歴史等についての調査研究を行っている。調査研究の成果は、レファレンスや企画展において活用している。

本館に複製本がある国文学研究資料館所蔵「愛知県庁文書」の収録内容の調査及び件名目次の作成を進めているが、平成25年度末までに、複製本2,404冊のうち1,613冊の調査及び件名目次の作成が完了した。

10 機関紙の発行

愛知県公文書館について県民に広報し、利用促進を図るため、『愛知県公文書館だより』を発行している。平成25年度には、第18号（平成26年1月30日）を発行した。

利用案内

- 1 開館時間
午前9時～午後5時
- 2 休館日
土曜日、日曜日、国民の祝日
年末年始（12月28日～1月4日）
整理期間（春季10日以内）
- 3 複写
有料 ※一部できない資料もあります。
- 4 展示
展示室において所蔵資料を中心とした展示を行います。

案内地図



地下鉄名城線「市役所」駅 5番出口すぐ
名鉄瀬戸線「東大手」駅 徒歩7分
市バス・名鉄バス「市役所」 徒歩3分

愛知県公文書館年報

平成26年7月発行

発行 愛知県公文書館

〒460-0001

名古屋市中区三の丸二丁目3番2号

愛知県自治センター内

Tel 052-954-6025(ダイヤルイン)

Fax 052-954-6902

ホームページ <http://www.pref.aichi.jp/kobunshokan/>

E-mail kobunshokan@pref.aichi.lg.jp